

あわらし市定例記者会見

令和4年11月25日(金) 10:00～

あわらし市役所 203会議室

1 市長市政報告

(1) 第114回あわらし市議会定例会について(提出議案14議案)

◇会期の予定 11月28日(月)～12月20日(火)

◇令和4年度あわらし市各会計補正予算

(単位:千円)

議案	会計		補正前 予算額	補正 予算額	補正後 予算額
75	一般会計(第5号)		16,925,507	251,229	17,176,736
76	国民健康保険特別会計(第1号)		2,988,200	△4,873	2,983,327
77	水道事業会計(第2号)	収益的支出	729,778	△1,376	728,402
		資本的支出	208,347	△3,424	204,923
78	公共下水道事業会計(第2号)	収益的支出	1,142,119	2,532	1,144,651
		資本的支出	940,068	1,803	941,871
79	芦原温泉上水道財産区水道事業会計(第1号)	収益的支出	173,586	3,318	176,904
		資本的支出	35,135	105	35,240

◇条例の制定

- ・市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
- ・あわらし市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例
- ・あわらし市一般職の職員の給与に関する条例及びあわらし市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例
令和4年人事院勧告に準じた改正を行う。
- ・あわらし市職員の定年引上げに伴う関係条例の整備に関する条例
地方公務員法の一部改正等を踏まえ、令和5年4月1日から職員の定年を65歳までに段階的に引き上げるとともに、管理監督職勤務上限年齢制、定年前再任用短時間勤務制等の定年引上げに関連した諸制度を設ける。

裏面へ続く

- ・ 芦原温泉駅交通広場条例及びあわら市営駐車場条例の一部を改正する
条例

芦原温泉駅東口交通広場の新設に伴い、所要の改正を行う。

- ・ あわら市公園条例の一部を改正する条例

「ゆうゆうパークあわら内多目的グラウンド」の有効活用を図るため、施設の使用料に係る使用時間の区分を見直す所要の改正を行う。

◇その他

- 指定管理者の指定に関するもの
 - ・ 金津本陣にぎわい広場
 - ・ 越前加賀県境の館
 - ・ 芦原温泉駅西口賑わい施設
- 広域連合の規約変更に関するもの
- 字の区域の変更に関するもの

(2) 2022年あわら市10大ニュースについて

2 11、12月のイベント、主な行事予定等について

11月

26日(土)	10:00～	第39回FUKUIサムホール美術展 (12月11日まで)	(金津創作の森美術館)
	10:30～	おはなし会	(金津図書館)
28日(月)	10:45～	子育て講座「リトミック講座」	(子育て支援センター)
29日(火)	13:00～	坪江公民館単発講座「廃油を再利用 洗濯石鹸づくり講座」	(坪江公民館)
30日(水)	13:30～	北潟公民館単発講座「カルトナージュ教室」	(北潟公民館)
	19:30～	後期NEWスポーツ・チャレンジデー	(トリムパークかなづ)

12月

1日(木)	9:30～	巡回パネル展「嶺北11市町の近代化遺産」 (12月11日まで)	(郷土歴史資料館)
	10:00～	民生委員・児童委員委嘱状及び感謝状伝達式	(市役所)

次ページへ続く

1日(木)	10:00～	吉崎公民館まつり (14日まで)	(吉崎公民館)
	14:00～	多重債務者無料相談会	(市役所)
3日(土)	10:00～	工作教室「ポップアップカードを作ろう」	(芦原図書館)
		おはなしホイホイクリスマス会	(金津図書館)
4日(日)	10:00～	Fermentation Tourism Hokuriku ～発酵から辿る北陸、海の道 (最終日)	(金津創作の森美術館)
	13:30～	工作教室「来年の干支・ユラユラうさぎ を作ろう！」	(金津図書館)
6日(火)	9:30～	初心者向けスマホ講座「スマートフォン について知ろう！」	(中央公民館)
	13:30～	初心者向けスマホ講座「スマートフォン について知ろう！」	(坪江公民館)
8日(木)	9:30～	初心者向けスマホ講座「スマートフォン について知ろう！」	(細呂木公民館)
	10:00～	金津こども園おはなし会	(金津こども園)
	13:30～	初心者向けスマホ講座「スマートフォン について知ろう！」	(湯のまち公民館)
10日(土)	14:00～	おはなしホイホイ	(金津図書館)
11日(日)	9:30～	第9回市民スポレク祭キックベース 競技の部	(トリムパークかなづ)
	13:00～	第19回あわら男女共同参画のつどい	(中央公民館)
12日(月)	9:30～	初心者向けスマホ講座「インターネット やカメラを使ってみよう！」	(本荘公民館)
13日(火)	9:30～	初心者向けスマホ講座「インターネット やカメラを使ってみよう！」	(北潟公民館)
	13:30～	初心者向けスマホ講座「インターネット やカメラを使ってみよう！」	(吉崎公民館)
14日(水)	10:00～	妙安寺こども園おはなし会	(妙安寺こども園)
15日(木)	9:30～	初心者向けスマホ講座「インターネット やカメラを使ってみよう！」	(劔岳公民館)
	13:30～	初心者向けスマホ講座「インターネット やカメラを使ってみよう！」	(伊井公民館)

裏面へ続く

17日(土)	10:00～	青少年健全親子ふれあい事業「親子で つくるクリスマスハウス作り教室」	(金津創作の森創作工房)
	11:00～	おはなし会	(芦原図書館)
	14:00～	おはなしホイホイ	(金津図書館)
18日(日)	10:00～	青少年健全親子ふれあい事業「親子で つくるクリスマスランプ教室」	(金津創作の森創作工房)
	13:00～	婚活イベント「あなたと恋する ゆう活」 ～恋するスイーツカフェ～	(県立芦原青年の家)
20日(火)	10:00～	子育て支援センター「下半期保育カウンセラー巡回相談」	(子育て支援センター)
22日(木)	10:30～	子育て支援センター「12月誕生会・クリスマス会」	(子育て支援センター)
23日(金)	11:15～	子育て支援センター「12月おばあちゃん の味の日の試食会」	(子育て支援センター)
24日(土)	10:30～	いこっさ！おはなしの森	(金津図書館)
26日(月)	13:30～	日中国交正常化50周年記念 魯迅『藤野先生』をめぐる日中共同シンポジウム	(市役所)
31日(土)		「越前竹人形作品展」(最終日)	(金津創作の森 工房「創竹」)

～ 議 会 日 程 ～

11 月

28日(月)	9:30～	第114回市議会定例会 本会議(議案上程、提案理由説明)
	本会議 終了後	予算決算常任委員会

12 月

6日(火)	9:30～	本会議(一般質問)
7日(水)	9:30～	本会議(一般質問)
8日・9日		総務厚生常任委員会(予算決算常任委員会分科会)
12日・13日		産業建設教育常任委員会(予算決算常任委員会分科会)
19日(月)	9:30～	予算決算常任委員会
	終了後	議会運営委員会
20日(火)	9:30～	全員協議会
	13:30～	本会議(委員長報告、採決等)

令和4年度 一般会計補正予算(第5号)の概要

- 補正予算として 251,229千円を増額し、予算の総額を17,176,736千円とする。
(前年同期比(令和3年12月22日) △20,639千円、0.1%減)
※ R3.12.22:17,197,375千円

- 歳出では、人事異動及び人事院勧告に伴う人件費、中止となった国際交流事業の費用などを減額する一方で、ふるさとあわらサポート基金事業、北陸新幹線整備関連事業、企業立地助成金、公共施設等燃料費及び電気料などのほか、新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金事業として、Wi-Fi環境整備事業、原油価格・物価高騰対策支援金、庁内デジタル化事業などに要する経費を計上する。

- 歳入では、国県支出金、繰入金、諸収入、市債、繰越金等を計上する。

■ 主な歳出

1	人件費(人事異動及び人事院勧告に伴う影響額等) 議員及び特別職、一般職(再任用職、会計年度任用職含む)	△ 103,543 千円	総務課ほか
2	① 避難所用感染対策消耗品等 テント、ラップトイレ等	5,500 千円	総務課 コロナ交付金
3	① 土地家屋台帳履歴管理システム構築委託料【DX】 登記データのデジタル化に伴うシステム構築	9,000 千円	税務課 コロナ交付金
4	① デジタル人材育成事業【DX】 プログラミング講師育成業務、DX推進員向け研修業務	1,000 千円	政策広報課 コロナ交付金
5	① Wi-Fi環境整備事業【DX】 公共施設のWi-Fi整備 【整備箇所】 ・市内公民館(9館)、保健センター(芦原分室)、子育て支援センター、 学校給食センター、放課後子どもクラブ(公民館内にある子どもクラブを除く)	28,300 千円	政策広報課 コロナ交付金
6	① 庁内デジタル化事業【DX】 職員用タブレット、電子黒板1台、顔認証型サーマルカメラ4台等	11,850 千円	政策広報課 コロナ交付金
7	福井坂井地区広域市町村圏事務組合負担金 ・電算共同利用費 ・清掃センター費 ・最終処分費	10,826 千円 4,734 千円 4,442 千円 1,650 千円	政策広報課・生活環境課

8	ふるさとあわらサポート基金事業 ふるさと納税見込増に伴う記念品及び委託料等の増	117,400 千円	市民協働課 基金繰入
9	広域生活路線等維持対策補助金 京福バスに対する減収補填	2,804 千円	生活環境課
10	① 地域公共交通燃料価格高騰対策支援補助金 京福バス・えちぜん鉄道に対する燃料費及び電気料の高騰分を支援 ・京福バス ・えちぜん鉄道	2,397 千円 147 千円 2,250 千円	生活環境課 コロナ交付金
11	① 原油価格・物価高騰対策支援金等 ・障害者福祉施設分 ・私立認定こども園分 ・介護施設分(坂井地区広域連合負担金)	20,805 千円 4,550 千円 3,255 千円 9,032 千円	福祉課・子育て支援課・健康長寿課 コロナ交付金
12	② 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業 ・新型コロナウイルス感染症に伴う生活困窮世帯に支援金を支給	6,300 千円	福祉課 国:10/10
13	儲かるふくい型農業総合支援事業補助金	5,243 千円	農林水産課 県:1/3、市:1/10
14	新規就農者育成総合対策事業 新規就農者経営開始資金(新規就農者3名分)	2,625 千円	農林水産課 国:10/10
15	農道保全対策事業負担金	7,750 千円	農林水産課
16	北陸新幹線整備関連事業 排水路整備工事(伊井区)	69,993 千円	農林水産課 補償金:10/10
17	① 農業用施設災害復旧(補助)事業 九頭竜川下流域パイプライン施設の復旧工事に対する補助	3,111 千円	農林水産課
18	① 企業立地助成金等 ・企業立地助成金 ・雇用促進奨励金 ・勤労者定住促進事業補助金	26,720 千円 25,000 千円 1,000 千円 720 千円	商工労働課
19	① 稼ぐ観光地づくり応援プロジェクト事業補助金 芦原温泉旅館協同組合によるあわら温泉ブランディング等計画(5か年)策定	5,000 千円	観光振興課 県:3,000千円、コロナ交付金
20	国際交流派遣事業 ・金津高校国際交流事業補助金(市民協働課) ・中学生国際交流派遣事業(教育総務課)	△ 11,310 千円 △ 1,411 千円 △ 9,899 千円	市民協働課・教育総務課

21	新 教育用備品購入【DX】	1,926 千円	教育総務課
	貸出用Wi-Fiルータ購入		コロナ交付金

22	公共施設等燃料費及び電気料	30,760 千円	監理課ほか
	・施設用燃料費(庁舎管理経費ほか3事業)	3,050 千円	
	・電気料(庁舎管理経費ほか12事業)	27,710 千円	

■ 主な歳入

1	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	66,601 千円	財政課
	・避難所用感染対策消耗品等 (歳出事業番号 2)	4,700 千円	
	・土地家屋台帳履歴管理システム構築委託料 (歳出事業番号 3)	7,700 千円	
	・デジタル人材育成事業 (歳出事業番号 4)	900 千円	
	・Wi-Fi環境整備事業 (歳出事業番号 5)	24,001 千円	
	・庁内デジタル化事業 (歳出事業番号 6)	10,000 千円	
	・地域公共交通燃料価格高騰対策支援補助金 (歳出事業番号 10)	2,000 千円	
	・原油価格・物価高騰対策支援金等 (歳出事業番号 11)	14,000 千円	
	・稼ぐ観光地づくり応援プロジェクト事業補助金 (歳出事業番号 19)	1,700 千円	
	・教育用備品購入 (歳出事業番号 21)	1,600 千円	
2	ふるさとあわらサポート基金繰入金	117,400 千円	市民協働課
3	新型コロナウイルス感染症セーフティーネット強化交付金	6,300 千円	福祉課
4	儲かるふくい型農業総合支援事業補助金	4,033 千円	農林水産課
5	新規就農者育成総合対策事業補助金	2,625 千円	農林水産課
6	北陸新幹線整備関連事業補償金	69,993 千円	農林水産課
7	稼ぐ観光地づくり応援プロジェクト事業補助金	3,000 千円	観光振興課
8	市債	15,700 千円	財政課

2022年 あわら市10大ニュース

令和4年11月25日

順位	タイトル	月	概要説明
第1位	芦原温泉駅周辺整備 佳境から終盤へ	—	令和6年3月の北陸新幹線開業に向けた駅周辺整備が進む中、「あわらの大地(だいち)に湧(わ)き出(いで)る贅(ぜい)の駅(えき)」をコンセプトとした「北陸新幹線芦原温泉駅建築工事」が完了しました。また、JR芦原温泉駅西口交通広場が4月20日に供用開始されたほか、「ホテルプライムイン福井あわら」が10月10日にオープンを迎えました。現在、市では、芦原温泉駅西口賑わい施設「アフレア」の整備を進めており、駅周辺整備はいよいよ終盤を迎えようとしています。
第2位	森市長初登庁	2月	1月23日投開票の任期満了に伴う市長選挙で、森 之嗣市長が初当選しました。2月4日に初登庁した市長は「市と市民、地域と地域、そして、人と人がふるさとを愛する思いのもとにつながって、住みよいまちづくり、未来に向けたまちづくりを進めたい。」と、就任の挨拶を述べました。
第3位	3年ぶりのイベント続々開催！	—	コロナ禍で開催中止が続いた「トリムマラソン」「あわら湯かけまつり」「あわらカップカヌーポロ大会」「劔岳かりんて祭」など、市を代表するイベントが3年ぶりに開催されました。コロナ感染症対策を施しながらの開催となりましたが、市内外から開催を待ち望んでいた大勢の人が参加し、会場は大いに盛り上がりました。
第4位	「ゼロカーボンシティあわら」 を表明	4月	今年3月に策定した「第2次環境基本計画」を基に、市全体で脱炭素化を推進するため「ゼロカーボンシティあわら」を表明し、市内企業と連携した「脱炭素企業交流会」を開催するなど、カーボンニュートラルに向けた取り組みを行っています。市内の美しい環境を次世代につないでいくためにも、まずは、マイバッグやマイボトルの利用など、個人でもできる身近な取り組みからはじめましょう！
第5位	「北陸新幹線のある未来」に向け 機運高まる	10月	北陸新幹線県内延伸500日前の節目に、基調講演とパネル討論の二部構成としたイベント「オールあわらで考えよう！北陸新幹線のある未来」を開催し、北陸新幹線芦原温泉駅開業の機運醸成を図りました。また、「あわら温泉女将の会」のメンバーと共に、小中学校を対象とした出前授業を開き、開業に向けて、おもてなしの機運を高めました。
第6位	新型コロナウイルス関連対策進める	—	市では公共施設における集団接種と、医療機関による個別接種と併せてワクチン接種を進め、10月27日現在で、4回目のワクチン接種率は79.7%となり、県内市では3番目に高い接種率となっています。また、コロナ禍で落ち込んだ地域経済の回復と市民生活支援のため、電子クーポンやプレミアム商品券発行などの経済対策を実施しました。
第7位	D Xに向けた取り組みを推進	—	I C T等を活用して市民サービスの利便性を向上させるため、政策広報課内に「スマートシティ推進グループ」を新設。専任職員の配置に加え、I C Tアドバイザーとして外部人材を登用しました。また、I C T教育を推進するため、中学校のすべてのクラスに電子黒板を整備したほか、市議会では議員全員にタブレット端末が導入されペーパーレス化が進められました。今後も、D Xを積極的に推進し、地域課題を解決するための手段として先端技術を活用するとともに、各種申請等の手続きの電子化をはじめ市民にとって利便性の高い、住みやすいまちづくりを目指します。
第8位	道の駅「蓮如の里あわら」 整備順調に進む	—	市北部の地域資源やポテンシャルを最大限に生かし、地域活性化の拠点として、本市初となる道の駅「蓮如の里あわら」の建設を着実に進めています。また、施設の運営については、指定管理者の「アワランニング合同会社」が、オリジナルメニューやオリジナル商品の開発のほか、農産物や土産物の販売など、開店に向けて着々と準備を進めています。オープンは令和5年4月を予定しています。
第9位	小中学校の給食費半額補助スタート	9月	人口減少・少子化対策として、政策の柱の一つである子育て世帯の負担軽減を図るため、小中学校の給食費負担金を半額にしました。少子高齢化に歯止めがかからない現状において、市の活力を今後も維持していくため、様々な子育て支援の充実を図ります。
第10位	ふるさと納税の推進体制を強化 「ふるさと納税推進室」始動	4月	あわら市の全国P Rの強化とあわら市への応援の輪の拡張を図るため、市民協働課内に「ふるさと納税推進室」を新設。専任職員3人を配置し、推進体制を強化しました。あわらの観光資源や四季折々の豊かな食などを積極的にP Rするとともに、市内事業者と協働して特産品などの返礼品の開拓に取り組んだ結果、10月末現在、あわら市へのふるさと納税額(4月～10月)は約1.6億円(対前年度同期比291%)となっています。